

創立一一一周年記念

同志社田辺新キャンパス整備事業と募金について

同志社は明治八年新島襄によって創立せられて以来、一百有余年にわたって、わが国における最高学府の一つとして学術、文化の進展に貢献するとともに、立学の理想である真理を愛し、品格と良心に溢れた丈夫の育成を念願して、研鑽と努力を積み重ねてまいりました。この間には実に二〇万余にのぼる有為の人材を世に送って社会の要請に応え、今日におきましては名実ともにわが国有数の大学として、その位置を占めるに至ったのであります。これは、決してひとり同志社の努力のみによって成し得たものではなく、広く一般社会のご理解と、本学卒業生の努力、父母、篤志家の皆様のご支援、ご尽力の賜であり、深く感謝いたしているところであります。

近年、わが国社会、経済のかつてない躍進に伴

い、各高等教育機関は社会の各界、各層から従来にもまして一層知性、品性ともに優れた人物の育成を強く求められており、またそれは将来のわが国の命運にかかわる重要事であります。大学がこの社会の要請にこたえ、その真価を発揮してゆくためには、さらに教授陣の充実など教育研究体制の万全を期するとともに、それを支える教学諸施設の改善整備を不断に進めてゆかなければなりません。

同志社におきましては、このような情勢に処して十分な対応を可能とするため、かねて京都府下田辺町に約一〇〇万平方米におよぶ広大な校地を確保し、ここに新しい教育研究施設を建設して来る昭和六一年四月から左記の通り同志社大学、同志社女子大学の一部を移転整備し教学体制の飛躍的充実を図るとともに、国際高等学校の教学体制も拡充して、同志社二百年に向っての確固たる基礎を樹立したいものと念願いたしております。

しかしながら、この計画の実施にあたりましては当面約三百億円にのぼる巨額の事業資金が必要

であり、乏しい本学財政の力量からはまことに容易なものではなく、学園内外各位のご援助を仰がざるを得ない次第であります。

同志社が田辺校地におきまして新キャンパス開学を予定いたしております昭和六一年は、ちょうど同志社創立一一一周年にあたります。一大事業

であります田辺キャンパス完成のために、わが同志社はいま全力を挙げてこれにあたらうとしています。各界の皆様、卒業生、父母の皆様、どうか次代に向って更に世に尽くさんとする同志社のこの念願を深くご理解下さいまして、力強いご支援を賜われますようお願い申し上げます。

学校法人 同志社

総理事長代行 木枝 燦
同志社大学長

同志社女子大学長 岡野 久二

同志社国際高等学校長 山本 通夫

●同志社田辺新キャンパス整備事業のあらまし

昭和六一年四月 Ⅱ開学Ⅱ

〈同志社大学〉 第一部全学部一、二年次の移設

(注、工学部三、四年次、工学研究科は追って移設予定)

〈同志社女子大学〉

・短期大学(英米語科・日本語日本文学科)新設

・学芸学部音楽科一、四年次の移設

昭和六三年四月

〈同志社女子大学〉

・学部一年次の移設(次年度二年次も移設)

・日本文化学科増設

〈同志社国際高等学校〉 新教學体制整備

整備事業所要経費

〈同志社大学関係〉

約一八〇億円

〈同志社女子大学関係〉

約八四億円

〈同志社国際高等学校関係〉

約四億円

〈各学校共用施設関係〉

約四〇億円

合計 約三〇八億円

●同志社田辺新キャンパス整備事業のうち

創立一一周年記念募金対象事業

一、記念大会堂（大学用体育館兼用）

二、記念講堂（礼拝堂兼用）

三、国際交流、総合研修・演習センター

四、同志社大学、同志社女子大学の

施設充実（田辺）

五、国際高等学校教身体制整備事業

所要資金合計

今回の記念募金に対するご芳志は建築物タブレット等により永く記念いたします。

約二億円
約一億円
約七億円

約七億円

約三億円

五〇億円

●募金の要項

〈募金目標額〉五〇億円

〔財団経由指定寄付関係（法人）三五億円〕

〔試験研究法人寄付関係（個人）一五億円〕

〈募金の種類〉法人 口数によらず任意とします

個人

A 校友、同窓 一口 三万円

なるべく二口以上お願いします

B 父母 一口 一〇万円

C 教職員、一般篤志家

一口 一〇万円

〈募集の期間〉昭和五九年一〇月から三年間

〈申込方法〉寄付申込書にご記入の上、お申込み下さい

〈払込方法〉同封の払込用紙により、銀行にお振込願います

●寄付金の免税措置について

個人、法人を問わず寄付された場合には、減免税の措置を受けることができます。

個人⇨寄付金が一万円を超える場合、一万円を超える分

（ただし、年間所得額の二五％まで）について、その年の所得から控除されます。

ご寄付金入金後、必要書類をお送りします。

法人⇨寄付金は全額その年度の損金に算入することができます。

ご寄付金入金後、日本私学振興財団発行の領収書をお送りします。

●寄付金についてのお問合せ、その他ご連絡は下記にお願いいたします

学校法人 同志社 創立一一周年記念募金事務局

〒六〇二 京都市上京区今出川通烏丸東入ル

TEL (〇七五) 二五一一三〇二五・一六